



Special Olympics
Nippon
Tokushima

『阿波っち』

事務局 特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本 徳島

〒771-0205 徳島県板野郡北島町江尻字旭光 9-20 TEL 088-611-6605 FAX 088-611-6614
URL <http://www.son-tokushima.or.jp> E-mail office@son-tokushima.or.jp



500万人トーチランin徳島

Special Olympics
5 TORCH RUN
5,000,000

参加してくれた方、声援を送っていたあなた方、
ありがとう

おめでとう福田雅浩君 WG 金・銀メダル！

2月26日から3月5日まで開催されたSO冬季世界大会・長野でSON・徳島の福田雅浩選手が アルペンスキー滑降で金メダル、大回転・回転で銀メダルを獲得しました。おめでとうございます！

大会成績

2月27日アルペンスキー滑降	初級予選		31秒48
2月28日アルペンスキー滑降	初級決勝		25秒37
	<u>place</u>	<u>1st</u>	<u>金メダル</u>
3月1日アルペンスキー大回転	初級予選		27秒80
3月2日アルペンスキー大回転	初級決勝	1回目	28秒21
		2回目	23秒59
		トータル	51秒80
	<u>place</u>	<u>2nd</u>	<u>銀メダル</u>
3月3日アルペンスキー回転	初級予選		27秒15
3月4日アルペンスキー回転	初級決勝	1回目	25秒58
		2回目	42秒79
		トータル	1分8秒37
	<u>place</u>	<u>2nd</u>	<u>銀メダル</u>



福田雅浩君のメッセージ

長野大会はアルペンスキーで出場しました。スキー場は雪で真っ白でした。スタートからゴールまですべりました。がんばったので金メダルをとりました。閉会式のコンサートでmaができました。リングをうたいました。素敵な歌でした。soタウンでは色々なアートとかインターネットを見ることができました。アルペンスキーも楽しかったです。三好君と村上君という仲の良い友達もできました。maさん徳島に泊まりに来て下さいね。

みなさんこの度は本当に心のこもった暖かい応援ありがとうございました。あっという間に終わってしまったような気がするWGですが、私の心に残る思い出は、ファミリー交流会に参加できたことです。知る人ぞ知る中村勝子先生のお話を聞くことができました。長野大会が開かれるまでの経緯や創立時のご苦労などSOとして何を持って取り組んでいけばよいか等心に残る長野市内での一日でした。そして、何よりも一番の思い出は閉会式です。といっても閉会式は長野で観ることができず徳島に帰ってテレビでの鑑賞になったのですが…。閉会式も佳境になりmaさんのRingの演奏が映し出されておりました。スポットライトを浴びたmaさんがアップで映し出された瞬間です。そのうしろにゴーグルめがねをかけた怪しい日本の選手が素通りしました。そんなところへ行っってはいけないのに・・・ゴジラ君。 福田 父



会長退任にあたって



前会長
渡邊 謙

8年にわたるスペシャルオリンピックス日本・徳島の歴史において、『スペシャルオリンピックス世界大会in長野2005』の開催は特別の意味を持っていました。常識的に言えば、徳島県からの代表アスリートはたった1人であり、物足りなさを隠すことはできなかつたでしょう。しかし、この「世紀の大イベント」がもたらした役割は、とても言葉だけでは言い表せないほど大きいものでありました。その具体的な内容については別記事の「この目で見た長野冬季世界大会」に譲るとして、ここではこんなエポックメイキングな時期に会長を交代してもらえたことが、私にとって格別の感懐をもたらしたことをご理解いただきたくて拙文をしたためることにしました。

多くの方から慰留を勧められながら、あえて辞任の道を選んだ理由は簡単です。8年前にこの大役をお引き受けする気になったのは、私が大学教授という肩書きを持っていたから頼まれたのだろうと理解していましたので、今年3月をもって65歳の定年を迎えることになりました。スペシャルオリンピックス日本・徳島の会長を退くことは理の当然であると考えたからです。同時に、警察通訳者会理事、徳島玉翠会(香川県立高松高校徳島支部)会長、徳島県社会保険健康づくり事業推進協議会副会長などのお役も降ろして頂いたので、本当にすっきりした気持ちでいます。

でも他の役員とくらべてSON徳島の会長を辞することはちょっと意味が違います。なぜなら、スペシャルオリンピックスの活動に割いた時間は圧倒的に長かったからです。日常プログラムからはじまって毎月の運営委員会、コーチクリニック、キャンプその他の行事などもさることながら、養護学校や施設等の催し物などにもファミリーの方々からのお誘いを受けて訪ねることが多かったので、家での話題の中で最も多くを占めたのがスペシャルオリンピックスに関することだったので。

ファミリーのSさんからいただいたメールで、「会長がやめるとおっしゃった言葉を、息子が『もう会長と会えなくなる』ととらえ、会長をやめるだけで、プログラムにはこれまで通り来てくれるのだということを理解させるのに苦労しています」と伝えてくれたのを読んで、うれしくなりました。

考えてみれば、長い間親しみを込めて「カイチョー、カイチョー」と呼ばれてきましたので、しばらくの間その呼び名を聞いたら「はい！」と答えてしまいそうな気がします。これからはフツーのおっちゃんになりたいと思います。これまで通り愛情あふれるおつきあいのほど、お願い申し上げます。



新役員紹介



会長
三谷 郁彦

渡邊前会長が、築き上げてきたスペシャルオリンピックス日本・徳島も組織として着実に発展してきました。スペシャルオリンピックスを多くの方に知ってもらうために行なわれた500万人トーチランin徳島も県下10ヵ所97区間総走行距離50kmに達し、約5,000名の方が参加して頂き、3万人以上の方に知っていただくことが出来ました。また「2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野」も、84か国、選手団2,575人が参加し大成功で幕を閉じ、大会を通じ認知していただく目的は達成できました。しかし、本当に大切な

は、これからの活動の充実だと認識しています。

今後は、諸団体とも連携をとりながら、慢性的なコーチ不足を解消し、より充実した活動が行なわれる環境作りに注力していかなければならないと思います。また、共生していくには、皆様に知的障害のある人たちを、十分理解していただく必要があります。まだまだ、知的発達障害に対する偏見があると思います。その偏見がなくなれば彼らたちは、自信を持って夢と希望を抱いて、明るく元気に世の中に参加することができるでしょうし、「彼らに世の光」ではなく、「彼らが世の光」として、世の中を変えてくれると思います。

楽しいスペシャルオリンピックスの雰囲気、あなたの参加によってますます楽しくなることを期待しています。



副会長
白石 光生

2月19日の松本城で行われた雪の中での集火式、統火式。2月26日の開会式と2回長野に参加する機会を頂きました。統火式では最終トーチランを松本城の庭園でしかも雪の中での参加というのがいつまでも忘れることは出来ないと思います。

Mウエーブにおける開会式はスケートリンクの寒さも忘れるほどの感激で時間の過ぎるのも気が付かないうちに終了していました。

今回、組織変更で三谷新会長の元で副会長という大役をお請けし果たして役目がまっとうで

きるのかと不安です。私の出来ることは渉外のお手伝いくらいしか無いと思います。この部分についてはなんとかご期待に沿えるように頑張る所存ですので各位のご指導、ご協力をお願いいたします。



副会長
田所 健作

これを正に青天の霹靂と言うのでしょうか。私のような未熟な者が、副会長

という役目を仰せつかるとは、SON徳島の懐の広さというか、大胆な決断に今更ながら驚いています。

SON徳島のお仲間に加えて頂いてわずか数年ですが、その間いろんな体験をさせて頂きました。それらの経験も踏まえ、また、三谷会長はじめ皆様方と力を合わせてSON徳島の発展に参与できたらと考えています。どれだけのことができるかわかりませんが、どうぞよろしくお

願いたします。

この場を借りまして、これまで、SON徳島のためご尽力されました渡邊前会長に心から謝意を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。今後ご指導のほどよろしく願いたします。

新理事メッセージ



新理事
小池 正勝

トーチランの大成功おめでとうございます。世界大会での福田君の活躍よかったですね。今年もSO活動を皆様と一緒に盛り上げていきたいです。そして障害者と健常者がともに仲良く明るく暮らせるまちづくりに努力していきたいと思っています。



新理事
埴淵美奈子

皆様こんにちは。私は以前よりヒューマンボランティア協会を通じて、また個人としてもSOを応援してきましたが、このたび理事というお役を受け、これからも支援していきたいと思っています。どうぞよろしく願いたします。



事務局長
喜多條高資

新しく理事、事務局長に就くことになりました。SO日本徳島はトーチランを成功させ、新たな飛躍の時期を迎えています。組織を見直し、組織の改革・拡充に取り組みます。知恵と力をお貸しください。一緒に力を合わせましょう。

~あなたのご参加を
お待ちしております~



Special Olympics
Nippon / Tokushima



500万人トーチラン in 徳島 徳島市ファイナルトーチラン (2005年1月23日)

皆さんから、いろんなメッセージ、感想をいただきました。



トーチを持って走れたのがおもしろかったです。また、走りたいです。[ma]の二人と写真がとれて嬉しかったです。



11月より始まったトーチラン。ファイナルは最高に盛り上げたい、盛り上がりたいたとワクワクしておりました。なのに、朝から冷たい雨、開会式が始まってもやまない雨に、参加してくれているアスリートや伴走者の人達が、風邪をひかないかと、心配をしました。が、参加者全員のパワーと熱意でもって、活気あるすばらしいファイナルランになったと感激しております。本当に関わってくださった皆様にありがとうございます。そして、感謝を申し上げます。



「壮大な計画の成功に感激！
実行委員の能力とパワーに感心！
理解と応援をしてくださった全ての人々に感謝！
自信と勇気をもたらしたのは私自身です。
大きな感動をありがとう！」



1月23日トーチランで走りました。アミコラインパークからそごうからくり時計前まで走りました。吉田さんと越智さんやいっぱいの人と一緒に走ってくれました。火は恐くなくなりました。楽しかったです。8歳になりました。大きくなりました。強くなりました。



福田雅浩です。

小松島と吉野川と徳島でトーチランを走りました。

応援で「がんばってください」といってくれました。楽しかったです。長野の世界大会でがんばってアルペンスキー出場します。応援してください。



このように大がかりなトーチランのすべてを企画・実行された三谷実行委員長はじめ役員の皆様には心から敬意を表しお礼を申し上げたいと思います。本当にお疲れさまでした。

私は実行委員に名を連ねてはいましたが、十分なお手伝いはできず、申し訳なく思っております。鳴門の強風と徳島の朝の冷雨は身に沁みましたが、却って『参加した』という実感を持つことができました。同時に『参加した』だけでは十分な役割は果せなかったという大きな反省もあります。

でもなよりの収穫は、いつものように「はにかみ屋さん」の多いアスリートの皆さんが、トーチを持ったときに見せてくれた本当に誇らしげな晴れ晴れとした笑顔でした。

SOの活動の意義はアスリートの皆さんのあの素晴らしい笑顔が溢れる『場』(チャンス)を作り出すことにこそあるのだと改めて思いました。そしてこのようなたくさんの方のチャンスを積み重ねることによって、アスリートの皆さんが「命のときめき」のようなものを感じながら、心の中の未知の部屋の鍵を少しずつ開いていってくれるのではないかと期待して活動を行って行きたいと思っています。

大きなチャンスを作り出して下さった「500万人トーチラン徳島実行委員会」の役員の皆様、改めて本当にありがとうございました。

我が家の行事と重なり、最終イベントへ皆様方と一緒に迎えることができず残念な思いとともに、中途半端にしか参加できなかったこと、お詫び申し上げます。

半年余り前、初めての集まりは戸惑うばかり・・・そのうちに教えていただきながら自分にできるお手伝いの方を見付けることができました。

細川代表の新聞記事を片手に冷や汗を流しながら、懸命にスペシャルオリンピックスについてロータリークラブで説明したのも、今から考えれば良い思い出！その時に、会員皆様が家族分の枚数「HostTown」のチケットをお買い上げ頂いたのはとても嬉しかったです。まとめ買いをするのではなく、趣旨を理解した上で、映画館に足を運んでくれるということが・・・

その後、「子供と一緒に観ました。とても良い機会を与えて頂きました。貴重な勉強になりました。」とお礼の言葉まで頂き、私も感激でした。私自身も初めてのことでただけに、理解を求めていくのは、



↓次ページへつづく。

かえって難しく思いませんでした。
以前の私のように寄り添う方法がわからないだけなのです・・・

今回、映画上映とトーチランを通じて、皆スッキリしたと思います。自分にできるお手伝いを見付けることができ、これからも続けていこうと云う思いをイッパイに残したトーチランでしたから！！

すべての皆様からたくさんの教えを頂いたこと、感謝申し上げます。
ありがとうございました。



トーチを持った方を先頭に、そのうしろをたくさんの伴走者の方々が走ってこれるのを観ていると、一つの山がこちらへ動いてくるような感じがしました。私の息子もこれからどンドンと「社会」に向けて参加して行ってほしいと感じました。

私はほんの少しかお手伝いすることができませんでしたが、トーチランを通じて本当に沢山のあたたかさにふれることができました。お世話になりました。

すばらしいファイナルトーチランの感動で胸が一杯です。200名以上のスタッフ・ボランティアが見事にそれぞれの仕事をして、このイベントを成し遂げましたね。568名のランナーが元気に楽しんで走っていただけて本当によかったです。大懇親会も大変もりあがり、音楽あり、涙あり、笑いありの会でした。また多くの皆様から、今後もスペシャルオリンピックスにボランティアとして関わりたいとアンケートにご記入いただき、大変うれしく思います。



今日はトーチランで本当にお世話になりました。

実は、自閉症の息子、「行ってらっしゃい」の言葉が苦手で、やっぱり出発時に「行ってらっしゃ〜い」の大声に反応してしまいました。出発前の練習から緊張していて時々ジャンプを繰り返したりしていた息子は、更に、叫び、ジャンプを繰り返してしまい、もう走れないかも・・・とっていたら、スタッフの方か、サポートの方か分からないのですが、信宏を励ましながら走っていただきました。

また、同じ津田小学校の野球部の4年生が駆けつけてくれて、一緒に走ってくれました。息子は余裕がなく、閉会式でも落ち着きませんでしたが、でも今日の事は忘れたいと思います。

沢山の方に支えられ、SOの素晴らしさを改めて感じました。また、プログラムに参加させていただこうと思います。有難うございました。スタッフの皆様、本当に大変なご準備だったと思います。心から感謝いたします。

大勢の方にご参加戴き、それぞれの役割を見事に果たされ、素晴らしい感動をみんなで共有、分かち合うことができ本当に良かったと嬉しく思っています。

また、大きな怪我、事故もなくホッとしています。各関係者の皆様、お世話になりました。三谷実行委員長の熱意の元、各副実行委員長はじめ実行委員の皆様、SOファミリーの皆様、ボランティアサポーターの皆様、各関係者の皆様大勢の方々の汗と涙、愛と情熱、感動すべてにありがとうございました。



多くの皆様とご一緒にこのような素晴らしいイベントに参加できた事を誇りに思っております。

特に降るか降らないか解らない天候を予期しての二次三次対策には前日の深夜まで議論したことがとても印象に残りました。イベント自体の出来具合はどうかあれ皆さんと協力しあってひとつの目標を成し遂げた事の方が大事だと思います。設営係といたしましては不備な点が多々有りご迷惑かけたことと思いますがどうかお許し下さい。

この目で見た 長野冬季世界大会

渡邊 謙

2005年2月26日に開会式、3月5日に閉会式が行われたスペシャルオリンピックス冬季世界大会で、私はそのどちらにも参加できませんでした。開会式の日に入試と重なり、閉会式の前々日と前日には会議があったからです。

そんなわけで当初私は長野には出向かないつもりにしていました。

ところが、わが徳島県からたった1人だけ出場した福田雅浩さんの活躍ぶりを写真で伝える人が誰もいなさそうだと情報が入り「そりゃたいへん！」とばかりに急遽応援に駆けつけることにしました。結果的に、福田さんのファミリーと澤ファミリーがバッチリ声援を送ることができたので、デジカメの操作に慣れていない私としてはずいぶん気が楽でした。金メダルを



金メダルをかけてコーチと喜ぶ福田君

獲得した翌日の徳島新聞朝刊には私の撮った雅浩さんの晴れやかな顔が掲載されて、面目が立ちました。

さて話は往路で起きた思わぬできごとから始めましょう。個人的な話ですが、今回の幸せな長野大会を象徴するかのようないいエピソードだからです。

2月27日、東京まで飛行機に乗り、東京から長野新幹線に乗り換える予定でしたが、羽田空港からのモノレール切符売り場で財布を紛失してしまいました。てっきり「スリに盗られた！」と思い込んだ私は、空港の保安係に届けるわ、交番でも調書を書くわ、鳴門の妻に電話してマネーカードを悪用されないように使用停止を申し出てくれるよう依頼するわ、大わらわでした。このままUターンして徳島へ引き返そうかとさえ考えたのですが、SON徳島会長最後のご奉公として「グローバル・ユース・フォーラム」と「500万人トーチラン報告会」だけにはどうしても出席しなければいけないと自覚していま

したので、まずは長野まで行き、そこで新会長の三谷さんに会えれば何とかなるだろうと電話をしてみました。三谷さんからの「余裕を見て多めに持ってきていますからお貸ししましょう」との心強い返事にほっと一息ついて再度モノレール改札口に行ってみると、なんと駅員室に私の財布が置いてあるではないですか！「そ、それは私の財布です！」思わず大声で叫んでしまいました。駅員は「渡邊さんですか？

さっきこの名刺の方が届けてくれま

したよ」 見ると坂出でブティックを経営する女性の名刺でした。後日お礼をお送りしたら、「お礼なんか頂かなくてよかったのです。先日坂出で主人が財布を無くしたのですが、親切に届けてくれた方がいたので、お返しと思って届けただけです。世の中は持ちつ持たれつですから...」 この言葉に心が温まるのを覚えました。

こうしてなんとか長野駅に到着しました。新幹線からホームに降り立つとみんなの視線が私の方に向いているではありませんか！ 「ヘンだな」と思って後ろを振り返ると、私のすぐ背後にアメリカ前大統領のクリントンさんがいました。まさか同じ目的地へ行っているとは思いませんでしたが、「グローバル・ユース・フォーラム」会場の長野県庁大会議室でアメリカや香港、中国、アフリカ等々の国々からやってきたボランティア・コーチやアスリートたちからの体験発表が和やかに進行している最中にクリントンさんらが入ってきました。後で細川理事長に聞いた話では、これはまったくの番外編だったようです。

「この際ですからクリントンさんになんでも聞いてみようという人はいませんか」との司会者の誘いに、何人かのアスリートが「クリントンさんに直接お話しできた上に、握手までしてもらって感激です」と述べて満足そうな表情を浮かべていました。

このハプニングで予定が大狂いして、ボランティア体験を発表する予定になっていた長野県下12校の学校のうち、実際に発表できたのがたった1校だけだったことはとても残念でしたが、発表できなかった学校の代表者たちに細川



グローバルユースフォーラムに突然現れたクリントン氏

理事長が「この埋め合わせは8月に必ずしますから、その時まで待っててね」と謝る姿が印象的でした。実はその紅潮した雰囲気の中で、私も細川さんに握手を求めて話をしたのですが、5分間もじっと手をつないだままで会話することになると思いきや、思いもよらなかった。しかし普段では考えられもしない状況が、世界中から仲間が集まった長野ではごく自然に進行することが次から次へと起こりました。

その夜、やはり長野市内で500万人トーチランの報告会があり、全国すべてのトーチラン関係者が一堂に集いました。暗い会場の中で次から次へと指名された都道府県の代表者らが立ってペンライトをかざす趣向は感激的でした。各地のトーチランの様子が映画で映し出されましたが、そのトップを切って池田町での開会式で私が「トーチラン、チャッチャッ、トーチラン、チャッチャッ」とかけ声指導をしている姿が映し出されたのにはびっくりしました。

もうひとつだけご報告したいことがあります。会場間を結ぶシャトルバスは、世界から集まった人々と話す絶好の機会となりました。スピードスケート会場のエムウェーブから長野駅前ま

感動のドラマ

での約15分間、隣り合って座ったのはロシアから来ていた報道陣5、6人でした。ロシア語で話しかけると彼らは驚いた顔をして話し返してくれました。私が元体操の選手だったことを話すと、中年男性の特派員（雑誌「ロシアの障害者」の編集長）が「クチンスカヤを知っていますか？ 彼女は私の妻です」「もちろんですとも。クチンスカヤさんは日本でもよく知られています」何しろ、一世を風靡したクチンスカヤの名前は世界に轟いている偉大な存在ですから、そのご主人と知って私はすっかり興奮しました。すかさずその隣に座っていた女性特派員が私に名刺を差し出し、自己紹介してくれました。これまたすごい人でした。「ロシアスポーツジャーナリスト協会会長」とありました。「会長」と言ってもいかめしい人ではなく、愛想のいい中年のチャーミングな人でした。彼女もまた元体操の選手だったそうです。



アルペンスキー滑降表彰式



みんなの寄せ書きを持って応援する福田ファミリー

楽しく話をしているうちに15分間の乗車時間はあっという間に過ぎてしまいました。メールアドレスも教えてくれたのでぜひ一筆書こうと張り切っているところです。

長い報告になってしまいました。私が滞在した短期間だけでもロシア人、アメリカ人、ルーマニア人と親くなりました。ボランティアとして全期間を務めた人たちや代表選手としてがんばったアスリートやファミリーの方たちは、きっとすばらしい触れ合いの機会を持ったことでしょう。

まだ産声を上げて10年ほどしか経たないスペシャルオリンピック日本が、こんなに大きいイベントをやったのけた陰には、圧倒的多数の心やさしい人々がこのような機会を待ち望んでいたからに違いありません。「ボランティア国家日本」の名を世界に向けて発信したすばらしい出来事??それが「冬季世界大会2005in長野」であったことは誰の目にもはっきりしていることと思います。

2005 SO冬季WGに参加して

田所 健作

今回私は、フロアホッケーのレフリーとしてWGに参加いたしました。(SON：8名、長野アイスホッケー連盟：6名、SOI：24名)

長野に到着した日、約10日間の長丁場に備えるため新鮮な卵と黒酢とヨーグルトを買い込み、ホテルの冷蔵庫に保管し、それを毎朝お腹に入れ大会に臨みました。お陰で徐々に体調を崩す方々を横目に元気に仕事を全うすることができました。

大会は激しいゲームあり、ほのぼのとしたゲームありと、それぞれの国柄が感じられました。いろんな国のアスリートやコーチの方々と交流できたことも本当に楽しかったし、SOIの

審判の方からも多くのことを学べて大変勉強になりました。更に、最後のミーティングでは、SOIの指導者からも、SONはこの短期間によくこれだけの審判員を育てたとお褒めの言葉をいただき、これまで幾度も長野に集って行ってきた研修や資料作りが報われたようで本当に嬉しく思いました。

個人的には、1ディビジョンの決勝戦を担当させてもらったことは、今後審判を続ける上で大きな糧となったと幸せを感じています。

徳島でも是非次回のNGにはFHチームを作っ
て出ましよう。

最後に誠に余談ですが、USAチームを見に
来られていた前アメリカ大統領クリントンさん
と握手したこと、それから、あのコマネチさん
と写真を撮らせてもらったことは、ミーハー田
所としても一筆添えておかなければと思い、こ
こに写真を挿入し紹介させていただきます。



クリントンさん



コマネチさん&田所



田所の審判の先生：ランディーさんと



審判風景

感動のドラマ

世界大会に参加して

SON 執行委員 三谷郁彦



WG 長野には、SON 執行委員の立場で、スタッフとして参加させて頂きました。初めの役割は、SON が主催する「体験・交流プログラム」でのゲスト対応でした。開会式翌日に行われる為に、前日の準備で開会式を見ることが出来ませんでした。でも役得で西田ひかるさんの案内役、元ノルディック複合日本代表の荻原さん、水泳メダリスト岩崎さん、スピードスケートメダリスト宮部さんのお迎えなど、貴重な経験をさせて頂きました。多くの方が体験プログラムに参加し、雪上競技を楽しんでいました。

もう一つの役割が、クロスカントリー競技（白馬）での、日本選手団への取材コーディネーターを行ないました。内容は、各社メディアが選手・コーチに取材を行なう際、選手に負担を掛けないように取材のタイミングをコントロールする役目です。選手に近いところでいたために、いろんな感動を共有しました。

特に、クロスカントリーにエントリーの日本選手は、新潟県が多く、震災で被災した選手たちもいました。ヘッドコーチの谷口さんも家が全壊で、この大会を断念しようと思っていたそうです。アスリートたちも同じように被災をして、合同練習も出来ない状況でした。しかしアスリートたちは、大会に出場したい一心で、それぞれが独自で練習を続けていたそうです。それを知った谷口コーチはアスリートの頑張り心に打たれ、仮設住宅は家族に任せ出場を決意したそうです。

新潟選手が力を振り絞ってゴールをした瞬間のすばらしい笑顔に、コーチたちと一緒に感動をし、自然に目頭が熱くなりました。

そんなときに、応援に来ていた澤さんから、「マー君、金メダル獲ったよ」とうれしい一報を頂き、自分のことのように心の中で「万歳!!」と叫んでいました。

数日、白馬でいましたが、仕事の都合で、大会途中で一度徳島に帰り、最終に再度長野に向かいました。でも、着いたのは閉会式が終わった頃で、また見ることが出来ませんでした。（残念）。しかし、その夜、SON スタッフの打ち上げ会が長野市内であり、細川理事長も出席し、興奮さめやまないままお話しすることが出来ました。大会の大成功の達成感で満ち溢れていました。しかし「きょうはゴールではなく、スタートです。10年後、障害のある人たちがあらゆる場面で活躍するのが当たり前の日本が実現していたら、大会は成功だったと言えます。そのためにこれからの活動が大事。」と改めて話されていました。

徳島も、これからが正念場と認識しています。みんなが力を合わせ前向きに物事を捉えなければ発展はないと考えます。今後より一層のご理解ご協力をお願いしたいと思います。

最後に、WG 長野を支えてくれた皆様にお礼申し上げます。

「ありがとうございました」



感動のドラマ

新米事務局一家5人長野見て歩き

喜多條雅子

2月26日 10:52 新幹線で長野駅到着、雪です。駅では歓迎のイベントが行われています。バイオリン演奏やダンスなど。インフォメーションブースなどではスタッフががんばっています。いろんな国の人たちがたくさんいます。

11:46 ビッグハットで現在フィギュアスケートの公式練習中です。みんなとっても上手です。コーチたちが、グレートとすごくほめています。

客席にいた夫妻に声をかけるとアメリカのアスリート、ケイティー・プラウ



アさんの両親でした。重い障がいのため、自分で立つこともできないと言われていた娘が、長野オリンピックで金メダルを取ったタラピンスキー選手の演技を見て、スケートをしたいと言い、親子の数年に渡る大変な努力の末、チームUSAの選手としてこの大会に来たことを話してくれました。今、私たち親子の夢の舞台に立っています。と熱心に娘さんの演技に見入っていました。

13:35 ホワイトリングではフロアーホッケーディビジョニングが行われています。徳島の田所健作コーチがレフェリーを務めています。さすが堂々たる審判ぶりです。危険な行為をしたオーストラリアのアスリートを退場にする厳しいジャッジ。その反面、アスリートに位置取りをサポートしたり向

こうの方にいるアスリートを呼んでからゲーム再開したり、すばらしいです。明日からも審判ががんばってください。南アフリカの応援団はお国の歌を歌い楽器を鳴らして踊りながらにぎやかに楽しんでいます。



15:30 今皇太子さまが開会式に出席のため長野駅に到着されました。

善光寺門前プラザでは阿南商工会議所のメンバーが設置した美しい光のイルミネーションが来訪者を楽しませています。厳しい寒さの中運搬設置された阿南の皆様、本当にありがとうございました。

20:30世界大会が盛大な開会式で幕を開けました 世界84の国と地域からこんなにたくさんの方が長野へ集まり 一緒に祝い楽しんでいます。アスリート入場では はるか遠くから来たみんなが精一杯手を振っている姿に感動で胸が一杯になりました。そして徳島県内97区間50キロを走り抜けた聖火が会場を一周し聖火台に点火された時にはこの半年の色々な場面や

皆さんの顔が思い出され目頭が熱くなりました。いよいよ競技がはじまります アスリートの健闘を祈ります

大会速報 私の送信メールより 2005年2月28日 12:09 長野志賀高原一の瀬スキー場で行われたアルペンスキー滑降(ダウンヒル)で福田雅浩選手が金メダルを獲得しました。やったあ！おめでとうございます。

2005年3月2日 14:50 福田君大回転決勝の成績です。1回目28秒21、2回目23秒59と昨日の予選よりさらに速いタイムが出ました。トータル51秒80で銀メダルを獲得しました。1位のニュージーランドの選手に3秒差、3位の選手に21秒の大差をつけて、堂々の2位です！先ほど表彰式が終わり、日本選手団のみんなに胸上げされたそうです。皆さんの応援が通じてヨーロッパやアメリカの強豪ぞろいの競技で見事な成績を出した福田君に拍手喝采です。休むまもなく明日は回転の予選。寒さ厳しい中ですが、がんばってほしいですね。

2005年3月4日 15:19 長野世界大会最終日、志賀高原は朝から大雪。回転初級決勝4組に出場した福田雅浩選手は1回目25秒58の好タイムでゴール、1位の選手と1秒98の差。いけるぞーと2回目スタートからつっこんで行ったマー君は直後に転倒！ストックを2本とも飛ばして失うというアクシデントに見舞われた。しかし斜面を這うようにして何とか起き上がり、ストックなしで競技を続けた。しかしまた転倒、起き上がってもまた転倒、ストックがない為コース取りが難しく何度もコースアウト(失格)しそうになりながら、何とか体で方向を修正、大歓声、応援の中42秒79のタイムで見事ゴール。マー君の最後まであきらめない姿にまわりの観客、選手らは大きな声援をおくり、会場は感動に包まれた。表彰式では3位に入ったルーマニアのアンドレイ君と抱きあっていた。彼とは大回転、滑降でも同じ組で滑り、すっかり仲良しだ。そして観客に向かって鼻の下に両手を広げておどけて見せて愛嬌をふりまいていた。母麻矢さんもストックなしでゴールまで滑れるなんて思わなかった。感動ですと。マー君本当によくがんばったね。えらいよ。福田雅浩君万歳！

アスリートメッセージ

『TVに新聞にお友達のニュースがうれしかった。』
北 一詩

『阿南と徳島でトーチを持って走りました。ワイアーザトーチランと言って走りました。おもしろかったです。』
埴淵 大

『クラスメイトや地域のおじさん、おばさん達が一緒に走ってくれました。学校の先生も応援に来てくれてうれしかったです』
吉崎 崇

『雨で寒い中がんばりました。記念のメダル嬉しかったです。』
井上加津子

『たくさんの人たちと走ってうれしかったです』
吉川 和憲

『トーチをもって走れてうれしかったです。』
山本 圭介

『寒い中、いっぱい走りました。テレビや新聞にのせてもらってチョーラッキー、とってもうれしかったです。』
清井 愛

『集火式統火式に行ってきた。雪が降って寒かったです。名古屋空港（中部空港）も見ってきました。』
白石 健

『ぼくは鳴門、阿南、徳島のトーチランに参加しました。鳴門は風がきつくて本当に大変でした。徳島もお天気が悪くとても寒かったけど心に残るトーチランでした。みんながいっぱいスペシャルオリンピックの宣伝ができたと思います。』
澤 朋行

『トーチもってみんなに手をふった。応援してもらってうれしかった。楽しかった。』
穂田 賢治

『みんなが応援してくれたのでうれしかったです、最高！』
堀本 浩之

『福田君アルペンスキーよく頑張りました。金メダルおめでとうございます。銀メダルもおめでとうございます。今度は一緒にバスケットと陸上とボウリングしようね。本当におめでとうございます。』
西川 徹也

『みんなが応援してくれたのでとても嬉しかったです。たいへんよかったです』
堀本 浩之

『スペシャルオリンピックに参加して色々な体験ができ、親子でこれからも頑張りたいと思います。』
岡田周作親子

『トーチランは楽しかったです、コウスケや澤君に会えてうれしかったです。』
井上 景太

『トーチランを走っておもしろかった。金メダルを3つもらった。ヤッター!!』
前田 憲二

『かーちゃん、いっぱいの方が応援してくれてよかったなあー』
高橋 将史

『もう、走れ～んo(^o^)o』 将史母

コーチメッセージ

スポーツプログラム委員長（ボウリング）

田所 健作

皆さん今年もボウリングP開催します。4月から約10回のプログラムを計画しています。場所はスエヒロボウルです。今年石川県で開催される西日本ブロック競技会では、もちろんボウリングもあります。アメリカン方式で行われますので、まだ慣れてないアスリートの方もがんばって練習しましょう。

コーチ（水泳）

北岡 愛子

長い間お休みしていた水泳プログラムを3月13日より開始しております。9月に競技会がありますが、競技会に参加を予定していない方もぜひ参加して下さいね。みんなで楽しいプログラムにしましょうね！

コーチ（バスケット）

吉良 正貴

ずいぶん暖かくなり、スポーツに適した気候になってきました。いろんなスポーツに挑戦して、いい汗をかきましょう！

コーチ（スキー）

森田 真央

どうもです。雅浩！世界大会お疲れさまでした。いい経験が出来たね。その経験をSO徳島のみんなに伝えていって下さいね。今後は今まで通りスキープログラムを続けて行きたいと思っています。NG、WGも目標ですが、最終的な目標は一人一人が自分の思うコース、滑り方が出

来るようになる事です。こういったスタンスでプログラムをしていこうと思っています。なので興味がある方はどんどん参加してください。



コーチ（バスケット）

三橋 誠

しばらくお休みしていた国府バスケットを3/19から行います。初心者も大歓迎です。

皆さんの参加を待ってます。次回国府バスケは4月16日です。

日本競輪選手会徳島支部長 自転車プログラム試

富原 忠夫

スペシャルオリンピックスに参加出来た事は、私の人生にとって勉強になりました。人の生き方色々と有ることを実感しました。

日本競輪選手会選手 自転車プログラム試

山尾 光

トーチランではアスリートも伴走の人達も元氣よく一杯楽しく走っていたのですごく楽しいトーチランでした。小松島けいりん場で楽しく自転車に乗りましょう。



徳島トーチランで（右）富原さん、（左）山尾さん

コーチメッセージ

コーチ（陸上）

宮脇 克実

突然、陸上Pのヘッドコーチになり、気がつけばここでコメントをしている私です。何分新米で至らない点も多いかと思いますが、よろしくをお願いします。

陸上Pでは、走るのが好きでどこまでも走っていたい方、走るの嫌いだけどちょっと走ってみようかなと思う方、夏に向けて(?)シェイプアップしたい方、等々大歓迎です。元気に、気持ちよく走って跳んで、楽しみましょう。

コーチ（卓球）

石川 公也

若さと健康保持のために！ 生涯スポーツとして卓球をしませんか!! {ピンピン元気でポンポン楽しく}卓球に親しみ運動不足を補い、ゲームを通して、人との触れ合いを大切に、楽しみながら、親睦と技術を高めよう。体を動かして健康で、心豊かな生活をしましょう。夏はもちろん、冬の寒い日でも20分も打ち合うと汗が噴出して来ます。汗を流すことで、色々な効用があり、気持ちがりフレッシュされて気持ちが良い。

ダイエットしようとしている人には、特に良いです。ウエストを細くして、体が柔らかくなる。肩こり、便秘も解消されます。頭と体を使うスポーツですから、ボケ防止にもなります。皆様一緒に楽しく練習しましょう!!

趣味は 英会話・卓球・旅行・将棋。仕事は徳島市大谷町で銘木店を経営しております。

My English has a long way to go. My

English is made in Japan.

I hope it will be as durable and qualitatively good as Japan made products.

The most wonderful thing about learning a foreign language is that you can use it to make new friends. It is interesting to study English.

私のページぜひご覧ください。

http://www.geocities.jp/jimmy_in_stone/

メールは jimmy_in_stone@yahoo.co.jp

コーチ（卓球）

富士 和夫

石川コーチと共に昨年より卓球に参加している富士です。4月2日(土)から卓球が始まります。土曜日10時~12時までB & G海洋センター武道館で行います。また皆さんと一緒に楽しみたいと思いますのでよろしくお願いします。



かのん施設長

十川智恵美

SOに参加されている利用者さんも、保護者の方も共通しているのは、大変明るくて活動的、積極的だという印象です。SOとのご縁は、土曜支援(余暇支援)に阿波踊りで参加していた

だいたいが始まりです。一泊旅行のボランティアでは、利用者さんの把握を的確にさせていただいて、即戦力となり利用者支援をしていただき大変感謝しています。やはり日頃からアスリートの立場に立った援助を基本に考えられている。ひとりひとりの行動に眼を離すことなく観察し次に起こるであろう行動を予測した「構え」をしておられるからだろうと思います。スポーツは、健康の維持に不可欠であると同時に無理を

すると危険と背中あわせということを十分に理解されているからだと思います。障害を持たれている方の支援をする我々にも共通し、利用者の方を必ず視野の中に入れて見守っていく。「出すぎず、離れすぎない微妙な距離感を保って必要となれば支援していく」ことが大切です。真の豊かな暮らしの実現を目指してこれからもSOの皆さんの仲間に加えていただければと思っています。よろしくお願いいたします。

新コーチ紹介



秋山 宏樹

徳島文理大学の秋山宏樹です。鳴門市に住んでいます。

趣味は、写真・サッカー観戦・サーフィン（経験は浅いですが）・パソコン・園芸などいろいろです。トーチランで初めてスペシャルオリンピックスの活動を知り、徳島と鳴門で参加をしました。

SON山口のサッカークリニックに参加してきました。サッカーコーチは初めてですが頑張りますので、よろしくお願いいたします。



Special Olympics
Nippon / Tokushima



和田 一希

鳴門教育大学3回生の和田一希です。雪国の福井県出身です。「越前が

に」と呼ばれるずわいがにがとってもおいしいところです。

大学では小学校社会科の地理学専攻で、野球部と空手部に所属しています。小さな頃から音楽、とくにピアノが大好きです。

去年からSOの一員として活動しています。私も秋山さんと同じくSO山口・サッカーのコーチクリニックに参加しました。まだまだわからないことだらけですが、みなさんのご指導の下、アスリートに楽しく有意義な時間を少しでも提供できるようはりきってがんばりますので、よろしくお願いいたします。

スポーツプログラム案内

競技種目	期 間	曜 日	時 間	回数	会 場	ヘッドコーチ
卓球	4月～11月	土	10:00～12:00	30	B&G武道館	岩丸・石川・富士
バレーボール	5月～11月	未定	未定	10	B&G体育館	藤岡哲夫
自転車(試)	4月～11月	日	未定	5	小松島競輪場	富原忠夫・山尾光
テニス	4月～7月	日	13:00～15:00	10	大神子テニスセンター	渡邊 謙
テニス	10月～12月	土	14:00～16:00	9	大神子テニスセンター	渡邊 謙
バスケットボール	通年	土	17:00～19:00	30	松茂総合体育館	原田優子
バスケットボール	通年	月	19:00～21:00	30	徳島市立体育館	吉良正貴
バスケットボール	通年	土	14:00～16:00	15	B&G体育館	田所健作
バスケットボール	3月～12月	土	13:00～15:00	20	国府養護学校	三橋 誠
陸上	通年	日	10:00～12:00	30	鳴門サイクリングロード他	宮脇克実
アルペンスキー	1月・12月	日	終日	2	未定	森田真央
ボウリング	4月～9月	木	19:30～21:00	15	スエヒロボウル	吉良正貴
水泳	4月～12月	日	10:00～12:00	12	青少年センター	北岡愛子
フロアホッケー	10月～12月	土	14:00～16:00	10	B&G体育館	田所健作
サッカー	5月～9月	土・日	10:00～12:00	10	吉野川河川敷	吉良正貴
エアロビクス(非公式)	5月～12月	平日	18:00～20:00	20	未定	山岡町子

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

プログラム予定は、変更になることもありますので、メーリングリスト・ホームページ・事務局へ電話でご確認ください。

"Let me win but If I cannot win Let me be brave In the attempt"



Special Olympics
Nippon / Tokushima

特定非営利活動法人

スペシャルオリンピックス日本・徳島

事務局 / 〒771-0205 徳島県板野郡北島町江尻字旭光9-20

TEL 088-611-6605 FAX 088-611-6614

URL <http://www.son-tokushima.or.jp>



3月8日(火)徳島市文化センターでの明大コンサートにご招待いただきました。ほぼ満席の客席の最前列にお席をいただき、アスリート5名ファミリー、ボランティア10名がマンドリンの済んだ音色を楽しみました。幕間には私たちに舞台PRの時間をいただき、渡邊前会長の名スピーチとともにメダルをかけた福田雅浩君、トーチランのぼり、横断幕をかけたメンバーが登壇すると会場からは盛大な拍手やご声援をいただきました。そして主催者よりコンサート収益金から寄付金の贈呈を受けました。



またロビーでは、トーチラン&世界大会パネル展、シャツ・お花等のバザーや募金活動で来場者からたくさんの寄付金をいただくことができました。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。スタッフの皆様おつかれさまでした。

ご寄付ありがとうございます。2005年1月1日から3月31日まで(敬称略)
 斉藤弘子 徳島県職員労働組合 / ヒューマンボランティア協会 / 壮光堂 徳島県手をつなぐ育成会 /
 徳島県ノーマライゼーション促進協会(助成金) 明治大学校友会徳島県支部 原田孝宏 福田昌司

法人会費ご入金ありがとうございます。2005年1月1日から3月31日まで
 ホテルサンシャイン徳島アネックス 四国大学 康光株式会社 壮光堂

上記の他に多くの個人会員の皆様から会費のご入金をいただきました。ありがとうございます。全ての皆様のお名前を記載すべきところですが、紙面の都合上省かせていただきました。皆様からの寄付金、会費がSOの貴重な活動資金となります。今後ともよろしく願いいたします。尚、会費、寄付金のご入金は年間を通じて受け付けております。

下記口座までお願いいたします。

郵便振替 01630-6-22084 スペシャルオリンピックス日本・徳島



ボランティア募集

できることがいっぱいスペシャルオリンピックスでは
 いっしょに活動する仲間を大募集中です!

スポーツプログラムでのボランティア

事務ボランティア

イベントでのボランティア

品物や賛助金の提供

あなたの参加をお待ちしています!

アスリート募集

あなたも友達といっしょにいろんなスポーツや
 イベントに参加しませんか!

いつからでも参加できます。

お問い合わせは事務局まで



【編集後記】

春本番、心もうきうき。新しい出会いに心躍るこの時期に「阿波っち」を発行することができました。仕上がり具合が少し心配ですが、最後まで読んでいただきありがとうございます。振り返ればS にとって昨年从今年にかけて色々な出来事がありましたね。ご苦労さまでした。会員やご家族、ボランティアの皆さんの力でさらに活動を盛り上げていきましょう。

さて「志楽」という中国の言葉をご存知でしょうか。志を楽しむこと。つまり夢をもち、夢に向かって前進していくときに「楽しさ」が生まれるという意味だそうです。私の好きな言葉です。障害があろうが、なかろうが、ともに楽しく生きていける社会。一人一人の「志」が合わされば、そんな社会が訪れるはず。 (事務局長)

吉野川堤防沿いを走っていると菜の花が一面に咲いていました。お弁当を持ってピクニックに行きたいな~と思います。みなさんいかがですか。会社勤めをしていた頃、社内誌の担当をしていたのを思い出し、ずいぶん編集作業の方法が進化したなあと感じます。当時は全て手書きでした。次回に向けてみなさんの投稿をお待ちしています。(M・K)

今回初めて編集をお手伝いさせていただきました。いつも元気で活動的なSOのみなさんについていけるよう、これからもぼちぼちと参加?お手伝いさせていただきます。よろしく願いします。(H・K)

